

Chase a Dream

夢に向かって羽ばたけ 53



差別をなくすために 身近なことから取り組んでいく

キング牧師の本を片手に、社会の差別について友だちと語っているのは、平戸中学校3年生の高田雛乃さんです。

先日行われた平戸市少年の主張大会中学生の部で、「こたえをだす日」というテーマで発表し、最優秀賞に輝きました。明るいムードメーカーの高田さんは、これまでに経験した「傷付くことを言われても、関係を崩さないために我慢したこと」「憧れのバスケットボール選手が、同じ日本人から差別を

受けていたこと」「その選手が自分と違って泣き寝入りせず勇気をもって公表した姿に驚いたこと」「何気ない会話の中で、自分の中にも差別の心があることに気付いたこと」から、差別に苦しむ人を1人でも救いたいとの決意を発表しました。

「差別をなくす」という大きな目標に向かって、まずは自分の中や周囲に存在する差別をなくすため、「相手に嫌な思いをさせない言葉遣い」を心がけ、誰かが人を傷つける言葉を使ったときには勇気をもって伝えるようにしたいと話します。

また、いつか海外に赴き世界の差別の現状を知りたいので、得意の英語をもっともつと勉強していきたいそうです。

「将来は小学校の先生になりたい」と話す高田さん。小学生のころ、ふざけ過ぎたときに躊躇なく叱って導いてくれた憧れの先生のように、生徒たちを思いやりあふれる人として導ける先生になりたいと、勉強に励む高田さんの活躍がとても楽しみです。

応援団から一言
『思いやりと感謝を忘れずに』 母・ちづのさん

明るい性格で、家族の太陽のような存在です。差別という難しい問題に対し、自分の意見をしっかりと主張できたのも、導いて下さった先生や周囲の皆さんのおかげです。これからも思いやりと感謝の気持ちを忘れず、夢に向かって頑張ってください。



平戸中学校 3年 たかた ひなの 高田 雛乃 さん 岩の上町
アクティブな一面を持つ高田さんは、バスケットボール部引退後も、友だちと運動して遊ぶそうです。

鄭成功と台湾に思いを馳せて

問 人事課秘書広報班 ☎22-9102



7月14日、鄭成功廟において、鄭成功生誕祭が行われました。今年も新型コロナウイルス感染症の影響で神事みの開催となりましたが、台北駐福岡経済文化弁事処の陳忠正処長も出席し、鄭成功の偉業を偲びました。

午後からは、陳処長夫妻と黒田市長、小川教育長が中野小学校4年生と一緒に給食を食べ交流しました。この日の給食では、台北駐福岡経済文化弁事処から寄贈された台湾産マンゴーが振る舞われ、児童らは「甘くておいしい。とろける」と満足そうに味わっていました。

また、平戸ロータリークラブ創立60周年記念モニュメントの除幕式が鄭成功記念館で行われました。同クラブは1977年から、台湾の台南ロータリークラブと姉妹クラブとして交流を続けており、この度、平戸と台湾の交流発展などを願い、鄭成功記念館前に記念碑を建立しました。

人口の動き		()は、前月との比較 令和3年7月1日現在	
■総人口	29,932人(-30人)	■平戸地区	17,263人(-14人)
■男性	14,167人(-13人)	北部地区	10,215人(-6人)
■女性	15,765人(-17人)	中部地区	3,361人(+3人)
■世帯数	13,863戸(+3戸)	南部地区	3,687人(-11人)
問 市民課戸籍住民班 ☎22-9123		■生月地区	5,015人(-5人)
		■田平地区	6,678人(-5人)
		■大島地区	976人(-6人)

P 2	目次・鄭成功と台湾に思いを馳せて・人口の動き・交通事故件数・火災救急件数
P 3	夢に向かって羽ばたけ
P 4~7	目指せ、CO ₂ 排出ゼロ
P 8	合同企業面談会・県内就職支援
P 9	平戸城財宝伝
P 10	そうだ図書館へ行こう
P 11	まちづくり協議会紹介・「古写真」から見る平戸の記憶遺産
P 12	高齢者通いの場
P 13	消費生活センター・国際交流員の日記
P 14~15	子育て・健康応援コーナー
P 16~20	見逃せない情報がココに(お知らせ)
P 21	暮らしに役立つ情報がここにも(お知らせ)
P 22	各種表彰
P 23~25	まちのできごと
P 26	うぶ声&おくやみ・TownTopic
P 27	ハッピーバースデー
P 28	カレンダー

交通事故件数 令和3年6月末現在		火災救急件数 令和3年6月末現在	
■件数	20件(17件)	■火災	15件(16件)
■死者	0人(0人)	■救急	790件(731件)
■負傷者	22人(21人)		
※()内は昨年同期		※()内は昨年同期	
問 総務課危機管理班 ☎22-9101		問 消防本部予防課 ☎22-3167	